

平成23年1月26日

南海電気鉄道株式会社

南海電鉄の駅を4月1日から全面禁煙といたします

南海電鉄（社長：亙 信二）では、平成23年4月1日(金)から駅を全面禁煙といたします。

当社では、これまで全99駅中5駅を全面禁煙とし、それ以外の駅については、改札内は分煙を基本に、ホーム上に喫煙コーナーを設置しておりました。（「全面禁煙の5駅」とは、駅全体が室内に準ずる環境にあり、煙が滞留するおそれのある「難波」・「岸和田」・「関西空港」、JR西日本との共同使用駅である「りんくうタウン」、学生のご利用が多い「帝塚山」）

しかしながら、近年お客さまから「駅を全面禁煙にしてほしい」といったご意見・ご要望が増加しています。また、健康増進法において、多数の方がご利用される施設の管理者に対し、受動喫煙の防止措置を講ずる努力義務が規定されていることなどから、このたび、駅ホームの喫煙コーナーを廃止して灰皿を撤去することといたしました。これにより、当社の駅が全面禁煙となります。

今後は、各駅の灰皿付近において、事前のご案内に関するポスターを掲示するほか、車内放送などによって、お客さまに全面禁煙へのご理解・ご協力をお願いしてまいります。詳細は以下のとおりです。

- (1) 実施日 平成23年4月1日(金)
- (2) 内 容 駅構内・ホームを全面禁煙とし、現在設置している駅ホーム上の喫煙コーナーを廃止
- (3) 対 象 駅ホーム 94駅(全99駅中、すでに5駅においては実施済み)

以上